

監督	富澤 明	コーチ	池田浩三
主将	木俣録八	副務	藤原 真
副将	金子哲也		頼政秀幸
主務	河合亮一	部報担当	近藤礼之

# 弓道

第271号  
2009. 1. 6  
NTT東日本東京  
弓道部

## 謹賀新年

実業団加盟事業所・地域弓友各位にあらせられましては、輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。旧年中はご指導・ご鞭撻並びに、NTTサービス事業、ご理解とご支援を賜り感謝申し上げます。我々弓道部員は各種弓道大会を通じて弓道普及に微力を尽くすとともに電気通信サービス向上に努力いたしますので、本年もよろしくお願ひ申し上げます。

昨年から急激に社会不況となって部活動にも会社支援が更に減少傾向になりうる状況になってきておりますが、部員の意気込みで活動を更に活性化させることが、部並びに会社貢献になることと思ひます。不況にめげず弓道精神を如何なく発揮して、社会に貢献していこうではありませんか。各位益々のご発展とご健勝をご祈念申し上げます。

弓道部三役から21年に向けての方針が発表されると共に、部員有志からも各自の目標設定が表明されました。

この方針を達成すべく21年度の事業計画に反映し、部員は部の方針並びに自己の目標に添うべく精進努力していきましょう。

### 富澤監督

昨年は目標としていた全日本実業団弓道大会に初優勝をし、一年の良い締め括りが出来ました。今年はまだ一つの目標である全日本勤労者選手権大会も手中に収めたいと思ひます。平日頃から述べていますように、NTT東京弓道部は企業サークルの模範となるべく、部員のより一層の研鑽も引き続きお願ひを致します。今年もチャレンジ精神を忘れずに頑張りましょう。丑年(私の干支です)の一年宜しくお願ひ致します。

### 池田コーチ

NTT東日本東京弓道部コーチを拝命し、10ヶ月を経た今、「当弓道部の“コーチとは”」を少し論じてみたいと思ひます。弓道部において過去コーチを経験された方は、富澤教士・岩田教士・田中教士の3名であり、かつまだまだ現役弓引きとして活躍されている。また師範として中塚先生の指導を仰ぎ、体配射技等の指導体制については充分期待出来る環境にある判断している。それでは、現コーチとしての自分はいったい何が出来、何をしたら良いのだろうかと思ひながらこの頃である。

結論から云うと、“この部のあるべき姿、過去から育み蓄積された数々の財産を継承させるとともに、時代に即した考え方で今後の方向性を指導して行く”ことが自分の役割ではなからうかと考へている。部創立時の諸先輩が会社を卒業され、二世代目にあたる我々50歳代もあと数年で会社を離れることとなる。主将をはじめとした三世代への移行を円滑に進め、新しい部の在り方を模索しそして成長していく。“この部を決して潰してはならない”と切に想う次第である。

昨年10月19日、全日本実業団弓道大会優勝祝賀会では、監督以下部員一同、部創立以来、涙々の大感動であった。本年も“あの感動”を味合うべく部員間で切磋琢磨の稽古と、NTT弓道人としての品格を向上させて行くことを目標として、年頭の挨拶とする。

### 木俣主将

昨年は、念願のタイトルをひとつ取ることができました。全員一丸になって取り組んできた成果だと思ひます。今年は、もうひとつのタイトル、全日本勤労者優勝を目指して、頑張っていきたいと思います。それは、周到な準備が必要です。まずは、月例会、講習会等々皆さんの出席率の向上が一番です。射技の向上、射品射格の向上に向けて、一緒に取り組んで行きましょう。

### 金子副将

昨年は、念願の全日本実業団優勝、久しぶりにNTT全国でも団体優勝という良い成果がついてまいり、総じて良い一年でした。しかし、一方、例えば全日本実業団大会を例に見ると、団体戦ファイナル(決勝)に複数チーム進出している団体があり、層の厚さを誇るチームの存在は、我々にとって脅威だと思ひます。今年はチャンピオンチームとして、たとえAチームであろうとDチームであろうと、周囲から多大なプレッシャーを受けながら対外試合を闘うこととなる初めての年です。

まずは個々人レベルの自己修練を重ね、チームとして組んだときは各自が気を抜かず、中り外れに一喜一憂することなく、培ってきた正射を貫き通す信念をもって、チームの全員が弓に臨んでいる、そんな姿になっていければ隙の無い、磐石の域に到達できるのではないかと思ひます。チャンピオンチームではありませんが、まだまだ成長する余地も沢山残っていると思ひます。「乗ったら強い」から「いつも強い」。そんなチームになったら、もっと良い年になると思ひます。以上、自身への戒めもこめて、年頭のご挨拶まで、本年もよろしくお願ひします。

### 栗田部員

今年の目標：昨年優勝した2大会の連覇と宿願である全勤制覇に向け代表選手を刺激するような射(月例会での優勝)を目指します。情報・話題提供による部報充実と月例会・研修会への弓友勧誘によるオープン化促進に協力します。射技だけでなく体配・基本動作を磨き、錬士取得を目指します。

### 井口部員

参段合格。年間8000射。安定的に羽分け、NTT部員の末席ながら自分なりに頑張りますのでどうぞご指導のほどよろしくお願ひ致します。

### 平成20年度 108射会

平成20年12月31日(土)10時~18時

参加者:18名(部員・7名;弓友・11名)

年末恒例の弓道部有志による108射が開催された。今回は4地域(入間市5名・狭山市1名・北区2名・中野区1名・新宿区1名・西東京1名)から11名のゲスト参加を頂き、久々の賑わいで10時半から煩惱払射会を開始し、19時半に納射となり20年を締めくくった。

#### 108射会今年の記録 (各回20射的中数)

参加者名	地域	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	8射	的中数	射数	的中率
杉山	N	15	10	10	13	7	6	61	108	0.5648
井口	N	6	7	5	8	8	2	36	108	0.3333
市村	N	5	6	11	2	1	0	25	108	0.2315
小泉	N	14	17	14	9	14	8	76	108	0.7037
池田	N	11	10	12	8	18	6	65	108	0.6019
佐々木有	北	12	10	11	12	11	3	59	108	0.5463
佐々木俊	北	13	10	16	10	11	6	66	108	0.6111
平間	中野	7	8	11	13	12	7	58	108	0.5370
清家	狭山	7	2	10	1	1	1	22	108	0.2037
樋渡倫	入間	6	11	7	6	11	2	43	108	0.3981
樋渡秀	入間	6	10	6	6	10	1	39	108	0.3611
垣内	入間	5	1	1	3	3	1	14	108	0.1296
鈴木	新宿	8	9	12	12	7	5	53	108	0.4907

#### 108射会過去の記録 (参加者)

	H8(4)	H9(5)	H10(5)	11-13	H14(5)	H15(5)	H16(4)	H17(4)	H18(6)	H19(7)	H20(18)
1	近藤 9/4	池田 8/0	池田 9/4	この間 記録 不明	近藤 8/6	池田 8/3	近藤 6/9	池田 7/3	池田 8/7	池田 8/1	小泉 7/6
2	本橋 8/3	近藤 7/5	近藤 7/9		池田 7/5	近藤 7/7	杉山 4/9	近藤 7/0	河合 8/5	小泉 7/9	〇鹿々木 6/6
3	池田 8/0	本橋 7/4	本橋 7/8		横瀬 6/5	杉山 6/5	横瀬 53/80	横瀬 6/1	小泉 7/2	杉山 7/0	池田 6/5
4	杉山 4/7	清水 5/1	横瀬 7/1		杉山 5/4	森 6/2	G季 11/21	杉山 5/8	近藤 7/2	横瀬 6/4	杉山 6/1
5		杉山 3/3	清水 5/5		佐藤 19/60	横瀬 5/8			横瀬 6/5	近藤 4/8	〇鹿々木 5/9
6									G鈴木 14/40	頼政 49/60	G平間 5/8
7										G鈴木 37/68	G鈴木 5/3

#### 途中リタイヤ

参加者名	地域	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	8射	的中数	射数	的中率
熊野	N	12	5	6				23	60	0.3833
近藤	N	15	6/12					21	32	0.6563
瓜田	入間	10	13	5/12				28	52	0.5385
野村	入間	5	1					6	40	0.1500
久保田	西東京	5	5/12					10	32	0.3125

#### 部員地域活動

20年12月14日 都三地区納射会(中央道場)

参加者:373名 各部6射(近藤報)

成績:一部(89名)4位:井口=4中

二部(161名)1位:木俣=6中 3位:藤原=5中

三部(123名)11位富澤4中・残念近藤2中

今年も部報発行に努力いたします。皆さんの情報提供と、ご愛読よろしくお願ひいたします。

